

洋書輸入協会会報

VOL. 10

NO. 3

(通巻 107 号) 昭和 51 年 3 月

理 事 会 報 告

1 月 26 日 (火)

- (一) IPA大会にあたり協会主催でレセプションをひらくことに決定。さらに全理事でIPA特別委員会を構成することとなった。
- (二) Book Development Council からの手紙に対する返書の内容について討論。
- (三) 国内・国際情勢について情報交換、討論。
- (四) その他。

2 月 10 日 (月)

- (一) 一月分収支・計算対比表の検討、承認。
- (二) 雑誌補充委員会から郵政省当局との話しあいについて報告。
- (三) 2 月 4 日日本書籍出版協会においてひらかれた「IPA大会に協力を依頼する会」について報告があり、協会

としては組織委員会と連絡の上レセプションをひらくこととする。

- (四) 1975年通関統計について説明があり、相良廣明氏が、〈会報〉誌上で解説を加えることとなった。
- (五) Baker & Taylor社の輸入業者に対するサーキュラー・レターに対して外国出版社在日代表が意見をとりまとめているので、この意見を発表する機会を設けることとした。
- (六) 内外の諸情勢について討論。
- (七) その他。

2 月 23 日 (月)

- (一) IPA大会にあたってのレセプションは、UPS社の好意ある申出でにより、5 月 31 日同社と協会との共催で外国出版社代表を招くこととする。
- (二) その他。

理事会報告..... 1	会員紹介 例 フランス図書 7	総代理店ご案内..... 7
昭和50年1—12月洋書輸入通関統計とその分析..... 2	来日外人名簿..... 7	お知らせ (洋書まつり開催) 7
タナックセレクト導入による図書館業務の機械化 (一)..... 6	新入会員のお知らせ..... 7	広告 (丸善) 8
	通関統計..... 7	

昭和50年1—12月洋書輸入通関統計とその分析

相 良 廣 明

大蔵省から、昭和50年の日本貿易統計が発表されたので、
洋書関係の数字をピックアップして分析を試みたい。

1. 昭和50年1—12月、書籍・雑誌の輸入通関統計表及び 4年間の推移一覧表

単位 百万円

商品名	昭和47年	昭和48年	前年比	昭和49年	前年比	昭和50年	前年比
書 籍	12,839	11,767	92%	16,843	143%	17,234	102%
雑 誌	5,534	5,809	105%	6,818	117%	9,805	144%
小 計	18,373	17,576	96%	23,661	135%	27,039	114%

〔注〕1. 書籍は仮とじのもの、パンフレット及びリーフレットを含むが、マイクロフィルム類は含まない。
雑誌は、その他の定期刊行物を含む。

〔注〕2. 価格はCIF又はC&Fである。(以下同じ)

〔注〕3. 昭和47年までは、小額貨物は7万2千円以下が含まれずとなっていたが、昭和48年から10万円以下含まれずに変更されている。(以下同じ)

2. 昭和48～50年の上・下期毎書籍・雑誌輸入通関統計比較表

単位 百万円

期 別	書 籍	雑 誌	計
S48. 1～6月	5,616	2,732	8,348
S48. 7～12月	6,151	3,077	9,228
計	11,767	5,809	17,576
S49. 1～6月	7,234	3,155	10,389
S49. 7～12月	9,609	3,663	13,272
計	16,843	6,818	23,661
S50. 1～6月	8,490	5,529	14,019
前年比	117%	175%	135%
S50. 7～12月	8,744	4,276	13,020
前年比	91%	117%	98%
計	17,234	9,805	27,039
前年比	102%	144%	114%

3. 主要国別一覧表

3. 1 昭和50年1—12月主要国別書籍・雑誌輸入通関統計表

単位 百万円

国名	書 籍			雑 誌			合 計		
	額	前年比	構成比	額	前年比	構成比	額	前年比	構成比
米	8,985	94%	52%	4,400	144%	45%	13,385	106%	49%
英	2,692	109	16	1,260	137	13	3,952	117	15
西独	2,114	113	12	1,427	146	15	3,541	124	13
仏	527	100	3	542	108	5	1,069	104	4
スイス	724	141	4	471	160	5	1,195	148	4
蘭	608	131	4	1,002	186	10	1,610	160	6
伊	397	99	2	374	107	4	771	103	3
ソ連	98	166	1	47	392	0	145	204	1
その他	1,089	110	6	282	165	3	1,371	118	5
計	17,234	102%	100%	9,805	144%	100%	27,039	114%	100%

3. 2 昭和48～50年主要国書籍・雑誌別構成比推移表

国名	書 籍			雑 誌			計		
	S48	S49	S50	S48	S49	S50	S48	S49	S50
米	52.0%	57%	52%	45.6%	45%	45%	49.9%	53%	49%
英	15.6	15	16	14.1	14	13	15.1	14	15
西独	13.3	11	12	13.5	14	15	13.4	12	13
仏	3.8	3	3	6.9	7	5	4.8	5	4
スイス	3.1	3	4	4.1	4	5	3.4	3	4
蘭	5.0	3	4	6.3	8	10	5.5	4	6
伊	1.6	2	2	5.6	5	4	2.9	3	3
ソ連	0.4	0	1	0.5	0	0	0.4	1	1
その他	5.2	6	6	3.4	3	3	4.6	5	5
計	100	100	100	100	100	100	100	100	100

【分析】

米国の書籍がS49に著増したが、S50には構成比が旧に復している。これは通関手続きの変更の影響をもっとも大きく受けたためであろう。

オランダ・西独・スイスの雑誌の増勢がはっきり示されている代りに、雑誌におけるフランスと英国の構成比減少が目につく。英国の場合は、S50に各国の為替相場があがっているのに対し、ひとり下っていることも構成比低下の原因の一つであろうが、総じて雑誌の構成比の推移が、その国の学術出版の盛衰を示すものと受け取られる。

4. 外国価格の推移

4.1 米国書籍価格推移表 (Publishers Weekly誌より)

(単位 ドル)

種 類	1971	1972	1973	1974	前年比	1975	前年比
ハードカバー (指数)	13.25 (100)	12.99 (98)	12.20 (94)	14.09 (106)	115.5%	16.19 (122)	114.9%
大衆市場向 ペーパーバック (100)	1.01 (100)	1.12 (110)	1.17 (116)	1.28 (127)	109.4%	1.46 (145)	114.1%
トレード ペーパーバック (100)	5.09 (100)	4.24 (83)	3.73 (73)	4.38 (86)	117.4%	5.24 (103)	119.6%

【分析】

1971年を頂点に'73まで下降していた 価格が'74から再び上昇に転じた。従って頂点の'71と'75とを比較すると、

ハードカバー	年単純平均	5.55%up
大衆向ペーパーバック	〃	11.15 〃
トレードペーパーバック	〃	0.55 〃

となっている。

'72, '73 のハードカバーの平均単価の下降は、高価なファクシミリ版の激減によるものと説明されているがそればかりではなく、次表の英国書の価格も同じく下降を示しているの、米国も大勢的に下降したと見て良い。価格凍結が嚴重に実施された時代である。

トレードペーパーバックの値上りが'71に比較して非常に少ないのは、調査対象が少なかったためと思われる。

いずれにせよ'74, '75は、夫々15~20%の価格上昇が起っている。

4.2 英国書籍価格推移表 (The Bookseller誌より)

	1971	1972	1973	1974	1975	前年比
平均単価	£3.39	£3.22	£3.24	£3.66	£4.68	127.9%
指 数	100	95	96	108	138	

〔注〕英国は、6カ月毎に平均単価が算出されているため年平均は1—6月、7—12月の合計の単純平均で算出した。

【分析】

英国の'75の値上りは大きい。'71が頂点でその後'72, '73と下回り、'74から上昇に転じている点は米国と同様である。これは、価格凍結を解いて以降のインフレのためであろう。

4.3 米国雑誌価格の推移表 (Library Journal誌より)

4.3.1 総計

年 度	調査対象 タイトル数	平均価格	前年比	指 数
1971	2,415	\$11.66	112%	100
1972	2,537	13.23	113	113
1973	2,861	16.20	122	139
1974	2,955	17.71	109	152
1975	3,075	19.94	113	171

4.3.2 部門別

部 門	1975 調査対象 タイトル数	1973 平均価格	前年 比	1974 平均価格	前年 比	1975 平均価格	前年 比
Law	218	\$13.19	118%	\$14.56	110%	\$15.00	103%
Chemistry & Physics	130	56.61	125	65.47	116	76.84	117
Mathematics, Botany & etc.	170	26.99	119	30.27	112	35.95	119
Engineering	224	23.37	146	24.38	104	26.64	109
Medicine	172	33.60	114	36.31	108	42.38	117
General Interest	161	10.05	104	11.43	114	14.36	126

【分析】

Lawのように1975年に3%しかupしていないものもあれば、理工医は17~19%upしている。殊にコピーセールの対象となる General Interest の分野は、25.6%upと非常に大きい。

これらを総合してみると、米国より日本へ輸入されている雑誌の平均価格上昇率は、1975年で前年比20%前後であろうと判断される。

4. 4 英国 Scientific Journal の価格推移 (The Bookseller誌より)

部 門	調査対象 主要雑誌数	1970~1975 値 上 率	単純平均 毎年値上率
Astronomy & Astrophysics	13	186.4%	37.3%
Nuclear Science & Technology	29	144.1	28.8
Mathematics & Statistics	42	139.2	27.8
Biophysics, Biochemistry & Microbiology	22	151.8	30.4
Science & Technology Journal 計		113.1	22.6

[注] The Bookseller 誌によれば「Scientific Journal in Peril」と題して、次のように報じている。

5. 昭和47—50年、年間平均為替相場と上下推移表 (51・2・18 東京銀行調べ)

単位 円

国 別	S47平均 為替相場	S48平均 為替相場	前 年 比	S48 洋書輸入 構成比	加 重 平均	S49平均 為替相場	前 年 比	S49 洋書輸入 構成比	加 重 平均	S50平均 為替相場	前 年 比	S50 洋書輸入 構成比	加 重 平均
US \$	304.19	272.75	89.7%	50%	-5.15%	293.08	107.5%	53%	+3.98%	298.22	101.8%	49%	+0.88%
Stg. £	761.61	669.45	87.9	15	-1.82	687.13	102.6	14	+0.36	663.80	96.6	15	-0.51
D. M	95.42	102.90	107.8	13	+1.01	113.72	110.5	12	+1.26	121.78	107.1	13	+0.92
F. Frs	60.34	61.50	101.9	5	+0.10	61.17	99.5	5	-0.03	69.77	114.1	4	+0.56
S. Frs	79.68	86.48	108.5	3	+0.26	99.04	114.5	3	+0.44	115.84	117.0	4	+0.68
H. Fls	94.80	98.06	103.4	6	+0.20	109.41	111.6	4	+0.46	118.31	108.1	6	+0.49
計				92	-5.40			91	+6.47			91	+3.02

6. 総合分析

6. 1 通関額について

S50の書籍が前年比102%にとどまったのは、S49年4月から郵便物による輸入の通関手続きに変更があったことなどのために、S49に通関が集中したからと考えられる。

従って、年次の要因を除き、全体的傾向を見るために、S47とS50とを比較してみると

書籍 34.2% up 対前年比各年 10.3% up

雑誌 77.2% up “ 21.0% up

雑誌は、毎年季節的に集中度が激しいために、S49年4月の通関手続き変更による影響が少ないと見なければならないが、それにしてもS50の44% upは洋書輸入業者の実感として信じられない数字という他はない。

書籍の通関額が、直販百科事典などの業界外の数字

大学図書館の調査によると、科学関係誌の値上りにより、実質的な雑誌調達のための予算減で雑誌購読中止が見られる。

10大学図書館の購読中止

1973/1974 …… 76点

1974/1975 …… 782点

このため National Interlending System の活用傾向が見られるとのこと。

【分析】

英国書籍の年度別値上り傾向から推すと、やはり '74, '75 の値上りが大きいと見なければならぬから、Science & Technology Journal の調査対象に含まれていないタイトル全部の合計で考えても'75は少くとも前年比30%~35%は上昇しているものと考えられる。

を含み、それが判然としないために、洋書業界としての通関額がはっきりしないと同様、雑誌にもコピーセールの雑誌と予約学術誌の二つの大きな分野があり、夫々が明確でないためにどの分野が成長したのか不明である。

いずれにせよ雑誌は、S51の実績が発表されるまで待つて、2~3年の通算で判断するのが当を得たことであろう。

6. 2 実需について

第1項の書籍輸入通関額から、第5項の為替変動を加減し、更に第4項の外国価格の推移を加減すれば、日本における実需の推移が出て来るが、外国価格の推移が部分的にしか分らないために、確実な計算が出来ない。

大ざっぱにいうと、S49, S50は、前年比で通関額が伸びているようであるが、為替相場の変動のS49

6.47% up、S 50. 3.02% up を差引き、更に価格上昇の書籍約 15%、雑誌約 20% を差引けば、実需としては S47 当時と S50 が殆んど変わっていないことに気付く。S 50 の実需だけでいうと、書籍は明らかに下落、雑誌は 20% 見当の増であろうが、雑誌は S49 が前年比約 10% の下落となっているために、S 50 の雑誌の実需は、S48 比約 10% の増ということとなるであろうが、S 50 の判断は前述のように、S 51 の実績を見た上で下すこととしたい。

6.3 雑誌の増勢について

S 50 の 44% up には疑問があるにせよ、とにかく、S47～50 の成長率は、雑誌は書籍の 2 倍であり、雑誌の方の成長率が高いという大勢は動かし難い。その理由は、下記のようなことであろう。

- 需要の動向、情報の要求度が書籍よりも雑誌に指向されているために、書籍予算を雑誌が食っていると考えられる。
- 輸入業者の資金繰り難と、在庫の圧迫のために、書籍の見計り輸入が減少していると見られること。
- コピーセールの雑誌（ファッション、趣味、娯楽誌など）を始めとする雑誌の値上り率が書籍よりも高いこと。

6.4 その他

第 7 項の参考数字によれば、書籍・雑誌に準ずる商品や、関連商品の S 48～50 の成長は非常に高い。金額的にも書籍・雑誌計の 23% を占める。注目すべき現象であろう。

7. 参考数字

昭和 50 年 1—12 月、洋書関連商品の商品別輸入通関統計表と 4 年間の推移一覧表

7.1 書籍・雑誌に準ずるもの

単位 百万円

商品名	昭和47年	昭和48年	前年比	昭和49年	前年比	昭和50年	前年比
絵 本	32	4	12%	166	4,150%	151	91%
新 聞	75	82	109	114	139	114	100
楽 譜	246	326	132	345	106	347	101
地図・海図	183	258	141	287	111	527	184
印刷書画	198	293	148	596	203	282	47
その他の印刷物	1,460	1,748	120	3,050	174	3,265	107
計	2,194	2,711	124%	4,558	168%	4,686	103%

7.2 その他の関連商品

単位 百万円

商品名	昭和47年	昭和48年	前年比	昭和49年	前年比	昭和50年	前年比
地球儀	159	139	88%	443	319%	760	172%
絵葉書等	45	20	44	41	205	17	41
カレンダー	144	166	115	285	172	311	109
写 真	22	22	100	43	195	97	226
写真用フィルム等	253	326	129	445	137	397	89
計	623	673	108%	1,257	187%	1,582	126%

〔注〕1. 絵本は、幼児用の絵本及び習画本。

- 楽譜は、手書きのもの、絵入りのもの及び製本したものを含む。
- 地図・海図は、その他これらに類する地理学用・気象学用又は天文学用の図を含み、印刷したものである。
- その他の印刷物には、広告用印刷物（ポスターを含む）、広告・宣伝を目的とする物、各種の貿易用カタログ（書籍楽譜の出版者のリスト、芸術作品のカタログを含む）、観光案内、印刷されたカレンダーバック、紙又は板紙以外の材料に印刷されたカレンダー等々が含まれている。

〔注〕2. 地球儀は、天球儀を含み印刷したものである。

- 絵葉書は、クリスマスカードその他の絵入カードを含み、印刷したものである。
- カレンダーは、紙製又は板紙製のもの。
- 写真用フィルム（Code No. 37・05-000）は、写真用のプレート及びフィルム（現像したもの）であり、マイクロフィルム・マイクロフィッシュ・スライド等は、これに含まれる。

8. 輸出参考数字

昭和 50 年 1—12 月商品別輸出通関統計表及び 4 年間の推移一覧表

単位 百万円

商品名	S 47	S 48	前年比	S 49	前年比	S 50	前年比
書 籍	5,599	4,887	87%	5,875	120%	5,748	98%
雑 誌	1,778	1,556	88	1,772	114	1,699	96
計	7,377	6,444	87%	7,647	119%	7,447	97%

タナックセクター導入による

図書館業務の機械化 (一)

日本大学生産工学部図書館課長 田 中 稔

1. はじめに

図書館の人手不足は従来からあらゆる図書館会議で話題になりながら一向に解決されていない。

そもそも図書館の職員数というものは他の部門と異なる重大な特色を持っているということが理解されていない。固定的な定員をもって縛っておくことができないという点である。すなわち蔵書は年々増加していくため、自然に利用率も高まり、したがって、とくに管理運用面にたずさわる職員は、蔵書の増大に比例して増加を必要とする。したがって図書館に対して固定的な定員を設けることは不可能であり、図書の累年増加に比例しての増員の措置が考慮されなければならないと思う。しかるべき考慮のない私立大学のそれ（人手不足）はとくに深刻である。

そこで当館では物理的に解決不可能なら技術的にそれをカバーすることにした。すなわち従来の図書カード（目録用標準カード＝75mm×125mm）を全面的に廃止し、I・B・M80欄統計カードをとり入れて立ちおけている図書館の整理業務の機械化を計った。

目録用標準カードを全面的に廃止することにはいささかの抵抗を感じたが、廃止しないことには永久的に図書カードの機械化ができないので勇気を出して取り組んだ。

なお、本稿は紙面の都合で図書カードの整理にしばらく逐次刊行物の整理と貸出業務（教職員）についてはカードの掲載のみにとどめた。

2. 導入機械の費用と機能

当館の導入機械は次の通りである。

- (1) タナックカードセクター MODEL 600S
5,300,000円
- (2) タナックマルチソーター MODEL 101-07
1,500,000円
- (3) タナックC・I・アダプター
1,200,000円
- (4) I・B・M 0129-003 カードデータ記録機（レンタル）
月 45,198円

それぞれの機種について簡単に下記に説明する。

- (1) タナックカードセクター MODEL 600S

80欄全欄同時読取りで巾広い検索が特徴の大型高性能機セクター 680 と図書館業務に合ったオプションを連動さ

せたものである。

- 検索カード／80欄カード（960ビット全欄同時読取）
- 論理検索／AND検索 OR検索 NOT検索が単一でも複合でも行なえる。
- 読取速度／600枚／分
- 自動演算装置、プリント装置、序列復元装置、セグメント装置付

- (2) タナックマルチソーター MODEL 101-17

カードを7つのポケットに分類するソーティング（序列操作）マシンである。

- 読取対象／パンチまたはマークカード
- 同時読取範囲／1カラム12ビット×6通り
- 指示種類／完全一致・包含・NORの3種類
- 読取付属装置／フィルド切換（アッパー・ロー・フル）、奇数検索・偶数検索切換え、カウントオンリー装置

- (3) タナックC・I（コンカレント・インジケータ）アダプター

カード上の12ポジションを一度に読取り、装置された12のカウンターに該当数を表示し、しかも本体の該当カウンターにトータル数も表示し、他の検索条件も集計と同時に検索できる優れた性能をもっている。読取コード／ニューメリックコード・1孔1意コードいずれも可能。

機 能

- ポジション毎の論理検索およびカウント（最大12通り）
- 数字パターン検索およびカウント（最大12通り・最小10桁で4通り）
- 数字比較・演算検索及びカウント（2通り）
- 範囲検索及びカウント（2通り）

- (4) タナックアドレスター MODEL 310-A

自動装置で1分間に100枚、計数装置つきで行間選択印刷も自由なうえ、帯封・ハガキから大型封筒まで広範囲に利用できる宛名印刷機である。

- (5) I・B・M 0129-003 カードデータ記録機。打鍵入力装置でデータ用プログラム用の記憶機構をもちカードせん孔とせん孔検査を行なう機械である。

（以下次号）

会 員 紹 介

(正 会 員)

(株) フ ラ ン ス 図 書

社名が示す通り、同社はフランス関係の洋書の輸入販売を主な業務としている専門店である。創業は昭和四十二年(1967)四月一日、従って創業十年目をまもなく迎えようとしている。「ローペル仏語辞典(プチ・ローペル等々)」の総代理店として同社をご存知の方も多かろう。協会への入会が晚すぎたとも云えようか。

同社は新宿駅西口より徒歩で数分、新宿郵便局脇の瀟洒な田畑ビルの四階に店舗兼事務所を構えている。役員も含めて、総勢は九名である。来店者は毎日三・四十名

東京都新宿区西新宿 1-12-9 田畑ビル 4F

代 表 者 岡 見 純

はあと云う。

最後に同社の出版活動に触れておこう。同社は創業当時に "Dictionnaire de l'Académie française (1694)" 及び "Richelet, P. - Dictionnaire français (1680)" の初版のリプリント版を刊行したが、その後は日本人学究によりフランス語で書かれた博士論文の出版を手がけ、現在までに五十六冊の刊行を終り、目下、刊行準備中のものが二点あると云う。

来 日 外 人 名 簿

- 2月上旬 Mr. J. Nicholson. Oxford U. P.
2月上旬 Mr. A. Hamilton. E. Arnold
2月下旬 Mr. J. J. C. van der Wilk, Managing Director. Mouton & Co.
2月下旬 Mr. Robert Dancan, Managing Director. Churchill-Livingstone
3月上旬 Mr. Roger Lloyd Taylor, Director. Mr. Nick Potts, Export Sales Manager. Pan Books
3月上旬 Mr. Edward F. Nielsen, Director of International Sales. Consolidated Book Publishers
3月上旬 Mr. Bryan Shaw, Director. Macmillan

新入会員のお知らせ

今回下記のかたが会員として入会されましたので、お手許の会員名簿にご記入願います。

正 会 員

(株) フ ラ ン ス 図 書 代表者 岡見 純
〒160 新宿区西新宿 1-12-9 田畑ビル 4F
☎ (03) 346-0396

通 関 統 計

外国貿易概況(大蔵省関税局編、日本関税協会発行)
1975年11月号所載。

書籍、新聞、雑誌の輸入額。

昭和50年11月	\$5,820,000	1月以降累計	\$89,209,000
昭和49年11月	\$5,656,000	〃	\$76,018,000

(註) この統計は、C I F 価格で10万円以下の少額貨物は含まない。

総代理店ご案内

次の通り日本総代理店の案内がございました。

お手許の Agent List にご記入願います

丸 善 (株) ☎ 272-7211

The Greek Museums: Ten Museum Series. Ed. by M. Andronicos, M. Chatzidakis and V. Karageorghis. Total 442 color plates. '75. 25×31cm., 420 p. paperbacks. (Ekdotike Athenon S. A., Athens)
National Archaeological Museum ¥2,200
Acropolis Museum / Delphi Museum / Olympia Museum / Herakleion Museum / Pella Museum / Archaeological Museum of Thessalonike/Cyprus Museum / Byzantine Museum / Benaki Museum each ¥1,850

(株) 三省堂書店(洋書部) ☎ 293-8119

Pieter A. M. Seuren, General Editor

THEORETICAL LINGUISTICS, series

(Edward Arnold)

All titles of this series

お し ら せ

本年の洋書まつりは下記のようにきまりました。
多数会員の御参加を期待しています。

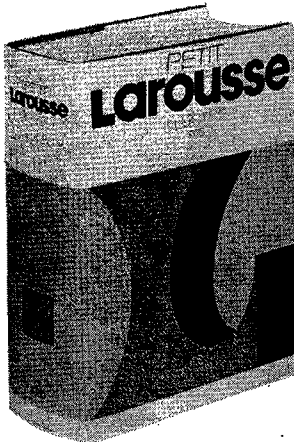
10月22日(金) 於 古 書 会 館
10月23日(土)

洋書交換委員会

●万人のための机上フランス語百科
プチ・ラルース最新版

PETIT LAROUSSE ILLUSTRÉ 1976

Dictionnaire Encyclopédique pour Tous



71,000 articles, 5,535 illustrations en noir, 215 cartes en noir, 56 pages en couleurs dont 26 hors-texte cartographiques, et un atlas en couleurs

〈好評発売中〉 1975. 1,973 p. 定価 ¥5,940

辞書と同義語となっているラルース。フランス語辞典と百科事典を兼ねた“Petit Larousse Illustré”は、万人のための座右の書です。

1976年版は新たに新語・新意義など158語、固有名詞72を追加収録し、新時代の要求にえています。

(Larousse, Paris)

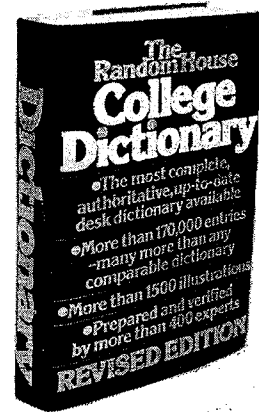
ランダムハウス・カレッジ英語辞典 〈改訂版〉

THE RANDOM HOUSE COLLEGE DICTIONARY

Revised Edition Editor-in-Chief: Jess Stein

●好評発売中● Plain ed. ¥3,310
1975. xxxii, 1,568 p. Thumb indexed ed. ¥3,680

1968年の刊行以来、その現代感覚あふれる内容で好評を博してきた本書が、1970年代の新語・新意義を豊富にとり入れ、収録見出し語 170,000 を擁する改訂版として刊行されました。



- 百科事典的要素を最大限にもり込んだ、現代感覚あふれる英語辞典。
- 同種辞典の中で最も多い170,000(旧版は155,000)の見出し語と30,000の用例を収録。
- 語学学習に最も要求されるイディオム・用法をはじめ、語源・同意語・反意語・発音記号などの表示が同種辞典に比べ、より適切。
- 人名・地名はもちろん、新しい科学技術用語をも多数収録。
- 約1,500の挿絵のほか、地図・図表類を豊富に収録。

(Random House, New York)



〔〒103〕東京都中央区日本橋 2-3-10 ☎(03)272-7211 振替東京 7-5 番

支店・営業所—東京(お茶の水・丸の内・浜松町)・札幌・旭川・仙台・筑波・八王子・横浜・静岡・名古屋・金沢・京都・大阪(博労町四・梅田)・神戸・姫路・岡山・松山・広島・福岡・長崎・鹿児島・沖縄／ニューヨーク

■丸善洋書コーナー：新宿伊勢丹・池袋芳林堂

昭和51年 3月 通巻第107号 洋書輸入協会 編集者 寺久保一重
☎ 103 東京都中央区日本橋 1丁目20番3号 藍沢ビル 302号室 ☎ 271-6901
☎ 530 関西支部 大阪市北区芝田町28 第一山中ビル ☎ 371-5329